

令和 8 (2026) 年 5 月 7 日

日本人間関係学会 第 34 回大会のご案内

大会委員長のご挨拶

一般社団法人 日本人間関係学会  
(日本学術会議協力学術研究団体)  
大会委員長 宇都宮共和大学 杉本太平

本学会の第 34 回大会を栃木県宇都宮市にあります、宇都宮共和大学（シティキャンパス）で開催することとなりました。今回の大会テーマは「**未来に繋ぐ人間関係～人間関係士の果たすべき役割とは～**」です。

2026 年 3 月末に『「人間関係士」ガイドブック』発刊が叶い、本学会認定資格の「人間関係士」が本格的に実施されることとなりました。一般社団法人日本人間関係学会は、教育・研究・心理臨床・福祉・医療などの研究職・専門職者のみならず、地域社会で対人支援を実践される方や一般企業で務める社会人、海外ボランティアの支援などに従事される方が集い、共に人間関係を学びあう場として設立されました。「人間関係」を共通のテーマに、共に学びあえる研究・研修・実践の場を創造していく過程で、その成果を共有できるものとして、「人間関係士」資格が世に生み出されました。本資格をその先の未来にどう繋げていくべきか、今大会では会員の皆様と共に考え、語り合える場にできればと願っております。

基調講演は早坂三郎理事長より「人間関係士に期待されること」としてご講話を頂き、杉本より資格養成の将来構想についてお伝えします。また、大会企画シンポジウムでは、ガイドブック執筆者数名にそれぞれの領域（心理・福祉・教育）での人間関係士が果たすべき役割についてお話いただき、参加者との意見交換の機会にもしたいと考えております。研究発表につきましては、研究発表・口頭実践発表を設定し、発表 15 分、質疑応答 5 分の計 20 分の時間を予定しております。また、自主ラウンドテーブルやワークショップ・自主シンポジウムなども可能です。詳細は、7 月末頃 HP 掲載予定の「日本人間関係学会第 34 回全国大会プログラム」にてご確認いただければと思います。

世界的な自然環境の変化の中にあって、国際情勢的にも日本国内の社会状況においても、また AI 化が進む変革の社会において、今こそ自分自身も他者も物も大事にされる平和で豊かな人間関係を創造していくための「変革」が強く求められているといえます。身近な生活の場から「人間関係」をより良く豊かにしていくための支援者としての「人間関係士」を本学会として社会に提供していくことで、より良い変革に向け、寄与できれば幸いです（ガイドブック「あとがき」より）。

### 【大会計画概要】

○大会テーマ：未来に繋ぐ人間関係～人間関係士の果たすべき役割とは～

○場 所：宇都宮共和大学シティキャンパス

○大会開催日：9月18日（金）エクスカーション

9月19日（土）9：30～17：00

- ① 開会式
- ② 基調講演（資格講座必修に振替え可）
- ③ 大会企画シンポジウム（資格講座必修に振替え可）
- ④ 自主ラウンドテーブル（予定）
- ⑤ 総会（30～40分）
- ⑥ 情報交換会

9月20日（日）8：30～16：00

- ① 口頭発表
- ② 実行委員会企画（資格講座選択振替え可）
- ③ 自主ワークショップ・シンポジウム（上級資格認定者企画については、資格講座選択振替え可）
- ④ 表彰・閉会式（次回大会長の挨拶）

○プログラム・発表要旨集について

⇒ 8月にネット配信をします。印刷物については検討中です。

### 【口頭発表・大会参加申し込み】

- ・大会参加及び口頭発表等申込み期限 令和8(2026)年 6月12日（金） とします。
- ・口頭発表・シンポジウム・ラウンドテーブルを希望される方は、発表等要旨原稿を第34回大会発表要旨集執筆要領に従い、令和8(2026)年 7月3日（金） までにご提出ください。
- ・日本人間関係学会第34回全国大会参加申込書兼各種費用振込書の提出期限は令和8(2026)年 8月7日（金） とします。
- ・前納者振込締切日：令和8(2026)年 8月7日（金） とします
- ・以上の申込書類等は第34回全国大会事務局（[sugimoto@kyowa-u.ac.jp](mailto:sugimoto@kyowa-u.ac.jp)）宛に、メールで提出してください。